

「茅野市地域創生総合戦略の改定案に対するパブリックコメントの募集」で改定案以外について寄せられたご意見

該当する箇所等	ご意見等	市の考え
<p>【総合戦略本文】 88 ページ</p>	<p>茅野市博物館学習会員制度の改善を含めて欲しい</p> <p>茅野市内の博物館 3 箇所に 1 年回、何回でも入館できる。 有効期限は購入してから 1 年ではなく、4/1 から 3/31 まで、いつ購入しても期限は 3/31 に切れる。 例えば 3/1 に購入した場合は 1 ヶ月のみ有効、4/1 に購入した場合は 12 ヶ月有効、それでも金額は同じ大人 910 円、小中学生 400 円、これでは購入者に大変不平等、同じ金額を支払ってどうして 1 ヶ月と 12 ヶ月の差が出るのか市民に観光で来た来館者に誰も説明できない。 また購入を躊躇することにもなり入館の促進にならない。購入希望者の来館意欲を削ぐ事になる。 同じ金額で 1 年間ではなく、有効期間が短いと判ると購入を躊躇する事もある。 これでは茅野市の縄文をより広めることにならないので、購入してから 1 年間と取り急ぎ変更していただきたい。</p>	<p>いただいたご意見を担当課へ伝え、事業の見直しを行うかどうか検討いたします。</p>
<p>【総合戦略本文】 78 ページ</p>	<p>茅野市図書館本館において、郷土の縄文、諏訪大社、諏訪信仰関係の図書の位置が大変ばらけていたり、書庫にある物も多く調べ物をする小中高校生に大変不親切、地域の歴史を縄文を学ぶ上でも改善して欲しい。</p>	

<p>【総合戦略本文】 88 ページ</p>	<p>縄文プロジェクトは市民主体のはず しっかり市民参加の部会で内容を揉んで指針を定めて欲しい。</p>	<p>茅野市地域創生総合戦略に縄文プロジェクトを位置づけるに当たり、記載を省略した部分はありますが、縄文プロジェクトの取組はご意見のとおり進めていきます。 なお、いただいたご意見は担当課へ伝えます。</p>
<p>【総合戦略本文】 88 ページ</p>	<p>前文の変更をお願いしたい。自信のもてない商品で顧客の誘致は出来ないので、市民への普及がまず第1歩であるから。 (1) 縄文プロジェクト”識る”の具体的な実践 「茅野市民が、郷土の縄文文化に誇りにもてるような知識や体験の普及を行い、それをヒントに、,,,,,,」</p>	